

#01 フォトグラムによる技法の置き換えと
オフセット印刷での再現性の検討



Aタイプ

ダブルトーン印刷

スミ ■ + DIC-518 ■

ハイマッキンレー
ディープマットスノー

Bタイプ

ダブルトーン印刷

スミ ■ + DIC-2217 ■

サテン金藤

印刷の内訳

●色面

技法:シルクスクリーン印刷(手刷り)

素材:油性インク

●絵柄面

フォトグラムで絵柄を作成

○ロゴ { 技法:シルクスクリーン印刷

{ 素材:水性インク

○絵柄 { 技法:オフセット印刷

Aタイプ…ダブルトーン印刷(スミ■+DIC-518■)

ハイマッキンレーディープマットスノー

Bタイプ…ダブルトーン印刷(スミ■+DIC-2217■)

サテン金藤

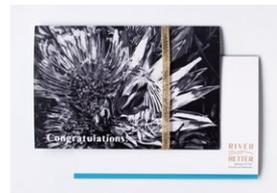
完成品

絵柄……………12種類

色面……………4色

赤……………	南天・松・牡丹
青……………	プロテア・桃・テッセン
エメラルドグリーン……………	ヤシ・日々草・椿
クリーム……………	矢車草・コスモス・マートル

メッセージ……「congratulations!」



計画・目標

- 2人の手作業を共通の技法で統一させる
- オフセット印刷を印画紙に焼き付けられた像に近づける。
また、成果物からその差異を探す。

工程

フォトグラムの技法で、イラストレーションを印画紙に焼き付けし、スキャン、デジタル処理し、オフセットで印刷。

河 股 花の写真をトレースし、原稿を作る。(①)

河 村 レタリング、ロゴマークを作る。

共同 イメージ、ロゴマークを写真印画紙に焼き付ける。(②)

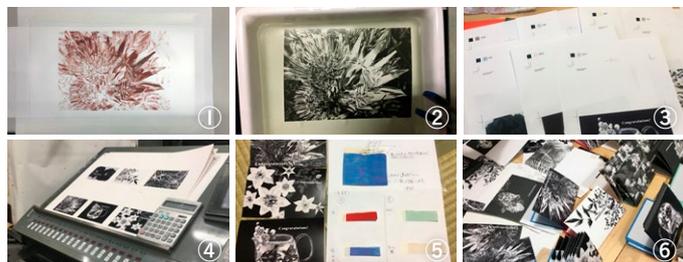
河 村 カードの体裁をデザインする。印刷会社と印刷についてやり取り。

共同 特色インクの検討・決定。(③)

河 村 入稿(墨版・特色1色)印刷立会い。ダブルトーンの色の出具合を印刷会社と調整。(④)

河 股 内側ベタ面のシルクスクリーンを発注。(⑤)

共同 裏側にロゴマークのシルクスクリーン印刷。裁断、リボン、封筒詰めを行う。(⑥)



成果

イメージとフォント(ロゴ)製作は、それぞれの手の延長である筆、ないしPCにより出来上がった像を印画紙に転写することで置き換えを行った。この工程で2人の別々の手段が同じトーンと質感に統一されるが、それはまるで、濃淡の表現のために何枚も重ねられる原稿が、印画紙上では一枚の像としてフラットに立ち上がる現象と類似しており、興味深かった。

また、印刷入稿時、そのトーンと質感の再現のため、墨版と特色インクの組み合わせを12通り検討し、用紙も2種類試した。

結果として、印画紙にプリントされた元原稿の中間調やベタ面の表情をオフセット印刷で正確に再現することは難しかった。しかし、写真技法でプリントされたイラストレーションを、オフセット印刷したこと生まれた存在感は独特であり、また印画紙では表現できない微妙なニュアンスのモノトーンでの仕上がりとなった。

今回はフォトグラムの工程で置き換えや交差が頻繁に行われたが、同じ画面上でオフセット印刷とアナログな手刷りが交わることが無く、立体的であった制作工程の複雑さが、オフセット印刷で隠れ気味になってしまったように思う。

次回は、アウトプット時にも印刷の重なりを感じられるような制作研究を進めたい。

2018

RIVER RETTER

RIVER RETTER(リバーレター)はグラフィックデザイナー河村真由美と版画家河股由希によるユニット。写真・版画・商業印刷ほか、多様な印刷方法を行き来することから発生する新しい効果を研究しています。

✉ riverretter@gmail.com Instagram @riverretter